

質疑あれこれ

12月議会に上程された議案の中から
主な質疑を要約してお知らせします。

総務建設産業委員会

問 金地谷の仮設道路が直線的で危険だ。安全対策は。

答 12月9日供用開始になる前に関係機関と協議し整備したが、更に、車の減速につながる安全対策に努める。

問 水田耕作者の高齢化や減反で耕作放棄地が多く害虫が発生している。対策は。

答 農業委員会で利用状況を調査している。所有者に対し農地の適正管理の通知や、貸し付けの斡旋により遊休農地の解消・改善に努めている。

問 宮地地区で同時刻に複数の火災が発生した。消火作業の安全対策と活動の対応は。

答 火災現場の情報を把握し班長に迅速に伝達できるように対応したい。大規模火災の時は、広域の応援態勢のほか、県に防災ヘリコプターを要請する。

問 職員給与は標準勤務成績では1月1日現在で56歳以上は昇給停止となるが人事評価で業績の優秀な職員は昇級が認められる。該当職員はいるのか。

答 今年度からの制度で、該当職員はない。昇級月が1月のため、12月中に判断することになる。

問 ふるさと納税額の現況と目標は。

答 2億4千万円で全国平均を上回っている。担当職員もアイデアを出し努力しており3億円を目標としている。近隣の自治体も取り組みが進み競争が激化している。新たな手段を検討する。



ふるさと納税返礼品カタログとマンホール

問 各地区の農業集落排水処理場の処理能力に余裕はあるのか。

答 処理能力は建設当時に10年後の定住者と事業所の流入を想定して計画。地区内の分家は対応できるが、集合住宅等は協議が必要。今後、処理の運転方法の見直しで対応する。

問 池田温泉の普通車更新の理由は。

答 マイクロバスの定員超過に備えたい。

問 池田温泉の集客状況と増員計画は。

答 本館は増加しているが新

館は減少している。西濃地域の公営温泉も減少しているが大垣市に新設された民間温泉の影響が大きい。今後、スタンプカードの再検討など改善を図る。

問 池田町まちづくり工房の設置及び管理に関する条例

問 まちづくり工房（霞溪舎Ⅱ池野駅改造）が指定管理になる場合、業務内容は。

答 レンタサイクルの管理運営と空き家対策、婚活事業などの事業委託を考えている。

問 指定管理者の公募段階で委託業務等説明するのか。

答 1月に広報やホームページで

ジで公募し、業務内容は説明会で提示する。

問 池田町農業委員会に関する条例

問 農業委員報酬の能率給の趣旨と支出先は。

答 農地の集積率や遊休農地の面積割合によって池田町の農業委員会に国から交付される。農業委員と推進委員の報酬に月2万円加算される。

問 農業委員の選出が選挙から町長の任命制に替わることが、地区推薦は尊重するか。

答 農業委員（14名）と推進委員（6名）をそれぞれ地

◎まちづくり工房『霞溪舎』の利用料金

時間区分	利用料金(円)
午前9時～午後0時	540
午後1時～午後5時	860
午後6時～午後9時	860

※時間外及び延長利用は320円/時間
※町外利用者が主の場合 2割増し

◎農業委員会 配分

地区	現行	新制度		
		農業委員	推進委員	合計
宮地	3	2	1	3
養基	3	2	1	3
西	4	3	1	4
東	5	4	1	5
八幡	5	3	2	5
合計	20	14	6	20